ダイヤル119

火事・救急・救助は119
山県市消防本部 ☎22-0119

【石油ストーブの取り扱いについて】

寒い時期を迎え、石油ストーブを正しく使用されているでしょうか。

石油ストーブによる火災の原因で最も多いのは？

・燃えやすい物の接触
・上に干していた洗濯物の落下

右記の原因を見てみると、ちょっとした油断から火災が発生するケースが多いようです。

石油ストーブなどを使っている間は、常に火災が起きる可能性があることを忘れないようにしましょう。

火災にならないよう、次の点に注意してください。

1．設置場所では

(1)ストーブの近くに紙、衣類など燃えやすい物を置かないこと。

(2)ストーブの近くでヘアースプレーなどの引火の危険があるものは使用しないこと。

(3)カーテンなどがストーブに接触しないようにすること。

(4)ストーブの上には洗濯物を干さないこと。

2．使用方法

(1)取扱説明書をよく読んで正しい使用方法で使用すること。

(2)灯油を補給する場合は、ストーブの火は必ず消し、あふれ出さないようにすること。

3．点火・消火の確認

(1)点火後は炎の調節を行い正常に燃焼しているかを確認すること。

(2)就寝時、外出時は必ず消火していることを確認すること。

※農機具などの燃料として、ガソリンや軽油を保管している場合がありますが、石油ストーブにガソリンを誤って給油すると火災の原因になりますので、給油する際は灯油であることを確認してください。

山県市消防本部
☎22―0119

市火災予防ポスター入賞者

このほど市火災予防ポスターのコンクールが行われ、その審査結果が発表されました。市内の小中学校から力作42点が寄せられ。次の児童・生徒が入賞されました。（敬称略）

市長賞　奥田千尋
副市長賞　小谷佳嗣
市消防本部消防長賞　宇野佑基
市幼年少年女性防火委員会長賞　棚橋俊介
市女性防火クラブ運営協議会長賞　山田将央
市消防協会長賞　高橋弘典
市危険物安全協会長賞　永井信昌

市長賞受賞作品

編集後記

▼もう少しで今年も終わろうとしています。思い起こせばいろいろなことがありました。年始には心新たにいろいろな誓いを立てましたが、今となっては、すぐに思い出せないものも。▼ましてや年の瀬ともなると、忙しい空気にのまれ、日常で大切なこともついつい忘れがちになります。今年は新型インフルエンザの怖さを痛感した年でした。予防の方法もいろいろありそうですが、当初の基本に立ち返り、手洗い・うがいをかかさず一年を締めくくりたいものです。（辻）

▼いよいよ冬到来です。皆さん冬の準備は出来ていますか。我が家はコタツにファンヒーターと完ぺきです。▼ところで皆さんはコタツムリになっていませんか。僕は完全にコタツムリです。すべてを手の届く位置に置き、一度入ったらなかなか出ません。というかホッとするので出られないのです。そのまま就寝なんて事も…コタツは最高の癒しの場所だと思います。ただ、就寝してしまうと風邪をひくことがありますので気をつけてください。※コタツムリとは…コタツ＋カタツムリ▼今月の一句…おれご飯コタツと鍋で　ひとり酒（橋）

広報やまがた
2009　12月号　No.80
発　行　山県市
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000-1
編　集　総務部秘書広報課
☎　0581-22-6821
FAX 0581-27-2075
URL http://www.city.yamagata.gifu.jp/
E-mail info@city.gifu-yamagata.lg.jp